令和 8 年シラス曳網調査結果
（第 17 報）

令和 8 年 11 月 17 日

福島県水産海洋研究センター

1　調査日

11 月 16 日

2　調査海域

相馬海域

37-48N 線上　141-00E(水深 10m)、141-05E(水深 29m)

3　調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網（船速 約 2kt）

4　調査結果

(1)表面水温(図 1)

15.9℃～16.2℃

(2)シラス採捕数(図 1)

1 定点あたり 0～9 尾（合計 9 尾）

全長範囲：8.1～27.9mm

今回のシラス採集数は前回調査時（10 月 26 日、灘側 2 定点、210～302 尾、合計 512 尾）と比較し、減少しました。全長 10mm、25mm 程度のシラスが採集されました。

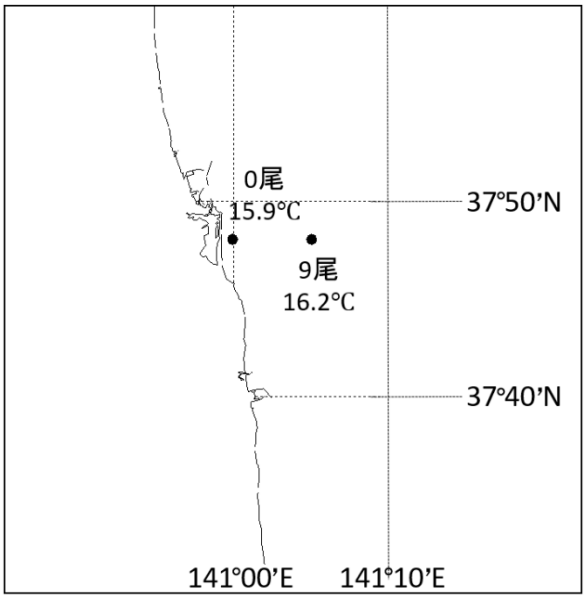


図 1　カタクチイワシシラス採捕数

(3)過去の調査結果等との比較(図 2、3、4)

令和 8 年 11 月の 1 定点あたりのシラス採捕数は 4.5 尾/定点で、平成 18 年以降で 3 番目に少ない結果となりました（図 2)。なお、福島県の 11、12 月の漁獲量を図 3、年別シラス漁獲量を図 4 に示します。今漁期はいわき地区では 5 月 7 日、相双地区では 9 月 1 日より操業が始まりました。

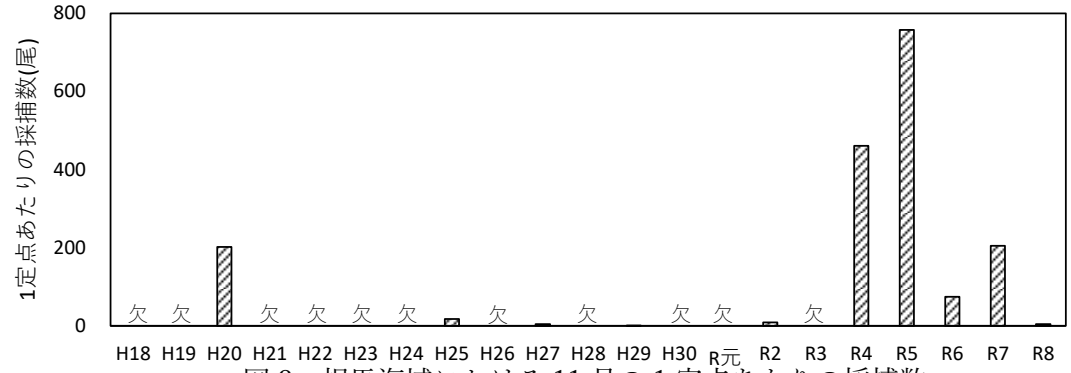


図 2　相馬海域における 11 月の 1 定点あたりの採捕数

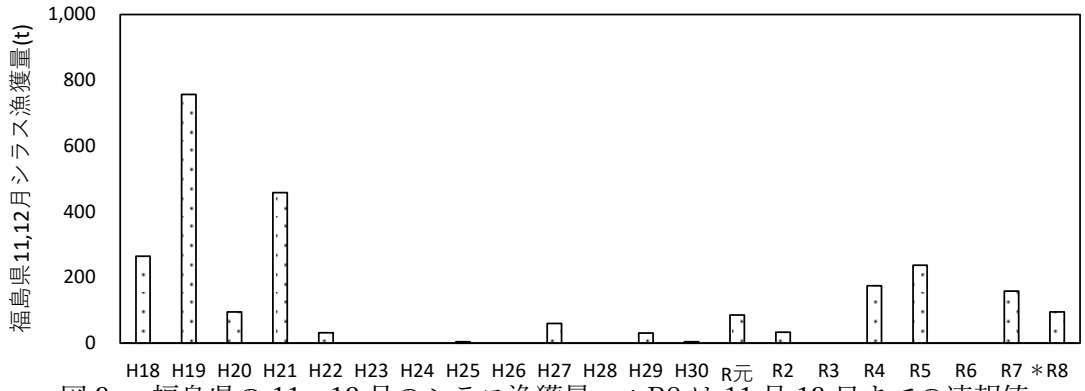


図 3　福島県の 11、12 月のシラス漁獲量　＊R8 は 11 月 13 日までの速報値

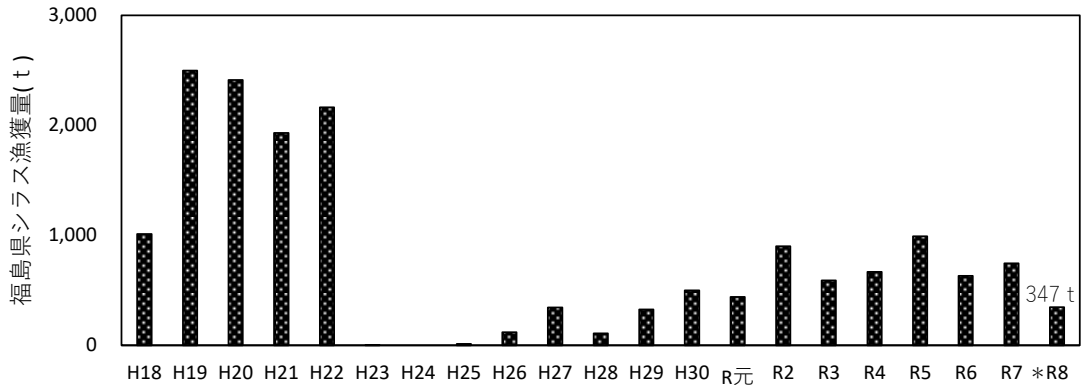


図 4　福島県の年別シラス漁獲量　＊R8 は 11 月 13 日までの速報値